

愛 労 連

愛知県労働組合総連合

名古屋市熱田区沢下町8-18
労働会館第2ビル
TEL 052-871-5433
FAX 052-871-5618
e-mail airouren@lilac.ocn.ne.jp
発行人 見崎徳弘

第66号 1998年8月10日

第19回 愛労連定期大会

とき 9月6日(日) 9:30~
ところ 名古屋市国際会議場



名古屋港の軍港化反対

名古屋港のガーデン広場前に海上自衛隊の護衛艦六隻が七月三十一日入港しました。公開訓練を目的とした入港だとしていますが、新ガイドラインを先取りし、名古屋港を軍港として利用するための訓練を目的としていることは明らかです。

夕方には港地区労などが中心となり、「新ガイドライン反対」の抗議集会を開催しました。

自衛艦前で抗議集会

イン名古屋港軍港化反対！自衛艦入港抗議集会」が緊急に開催されました。この抗議集会には、港で働く労働者・民主団体など百人が参加し、「産業と憩い、国際交流の場である名古屋港を利用することは断じて許せない」「名古屋港は先の戦争で空襲と機雷封鎖を受け、港で働き生活する人々の尊い命が奪われた。再び戦争の惨禍に巻き込まれないように、新ガイドライン反対のために断固たたかおう」と護衛艦に向かって抗議し、たたかう決意を明らかにしました。

運動で廃案に

労基法改悪は許さない

労働法制連絡会は、八月一日、栄・噴水前で宣伝行動をおこないました。労基法改悪法案は、先の国会で継続審議となりましたが、選挙後早くも「修正案」をたたき台にした協議が開始されるとも言われ、えましました。岐阜県からという男性は、参院選の自民党の大敗は、国民の怒りの表れです。一人一人自覚して行動しないといけないですね。ガンバってください」と激励していきましました。



予断を許さない情勢です。宣伝行動は約三十名が参加し、市民に「ただ働き、使い捨てを合法化する労基法に反対しましょう」と訴

参議院選挙は、自民党大敗、共産党・民主党の躍進という結果となり、特に愛知選挙区では現職閣僚を含め自民党がゼロとなりました。失業や倒産の増大など戦後最悪の不況が続くなかでの橋本自民政権に対する国民の厳しい審判であると同時に、万博・新空港計画の見直し、藤前干潟の全

面保全を望む愛知県民の思いを示しました。愛労連は98春闘で国民本位の不況打開、消費税を3%にもとせ、労働法制改悪許すな、医療・年金連続改悪阻止などの要求を高くかけ、2・26愛知総行動や3・8中央行動、5・20怒りのFAX行動など県民とともにたたかってきました。

た。そして参院選を、労働者・労働組合の立場から、要求実現の絶好のチャンスととらえ、宣伝行動や職場・地域・家庭での話し合いや要求を実現する上での政党選択基準を示してきました。また政治革新に展望を失いつつある仲間には、世論が政治を変え動かしていることを語りかけ、一緒に

投票所に行くことを呼びかけてきました。私たちのたたかいが、橋本内閣を辞任に追い込みましたが、国民の審判は「自民党政治ノー」であり、党内の首のすげ替えではありませぬ。国民の声を反映しない衆議院は、一日も早く解散し国民の審判を受けることが当然です。

職場では、医療と職員的生活を守るためには悪政を変えろしかない。98春闘の決着を参議院選挙で、と頑張って組合員がたたかっています。

不況打開・医療費負担をもにもとせの宣伝、対話に参加した組合員には、「負担増で病院にかかれな」「家族の介護で大変」

参院選挙で 自民党政治にノーの審判 解散・総選挙で



臨時国会では、労基法改悪法案や新ガイドラインの法制化などを廃案にし、消費税を3%にもとせさせるなど暮らしと雇用の危機打開を実現するために職場・地域の隅々から運動を広げ、解散・総選挙においこみましょう。

悪政 阻止へ 燃える

職場では、医療と職員的生活を守るためには悪政を変えろしかない。98春闘の決着を参議院選挙で、と頑張って組合員がたたかっています。

くらしと雇用の 危機打開を

消費税3%は 景気回復の決め手

「消費税は景気回復の決め手。直ちに3%に」「自民党による首相のたらい回しでは、自民党政治の終わりを早めることになるでしょう」など、消費税を3%にもとせと、すでに解散総選挙を求める声が圧倒的でした。署名に立ち寄った女子大生は、「とにかく景気を早く回復して欲しい。不況で就職が本当に厳しい状況です」と話していました。署名活動をはじめとする国会内外での運動がたいへん重要になっています。



消費税を止めさせる県連絡会は七月二十四日夕方、金山総合駅前で、「消費税を3%にもとせ」の署名・宣伝行動をおこないました。この日は小渕自民党総裁が決まったこともあり、国民不在の政治への怒りが渦巻く行動となりました。また、署名と合わせて「小渕自民党総裁に一言いいたい」カードを配り、市民の声を寄せてもらいました。カードには、「私も国民です。総理大臣に私も投票させて下さい」「消費税を3%に引き下げて、参議院選挙の国民の審判を真摯に受け止めて下さい」

やったー！ついにJMIUの旗が

内田油圧名古屋工場労組



7/29 仕事が終わって組合事務所へ集合 美しい旗の前で...

たたかわない組合と決別した

会社の策動で 第2組合が

内田油圧名古屋工場労働組合は六月十七日、臨時大会を開き、ついにJMIU愛知地本に加盟しました。一九八九年に全金がJMIU(全労連)と金属機械(連合)に分裂以降、金属機械のストなし、一発・低額回答や特定政党締め付けの政治カンパなど労働者の生活と権利を守る労働組合からほど遠い存在に変質していきました。その中で執行部は、脱退を数度提案し

てきました。その都度、金属機械と会社の切り崩しにあいはまれてきました。この間会社の組合に対する卑劣な策動が続く、ついに第二組合ユニオン労組が結成され、昨年の定期大会で分裂させられました。あきらめず、執行部は「会社の圧力でやむなくユニオン労組に加盟した仲間もいる。しかし心はこちらだ」と話します。

組合員と 絶対話を

総対話を

執行委員会ではJMIU加盟の議論を繰り返しおこ

臨時大会は、出席者四三

人、委任状一、欠席一の不ばらしい出席率でした。組合員総当たりをしようとしたものの、「攪乱者が突然騒ぎ出すのではないか」と一抹の不安がありました。しかし書記長の加盟提案に対し会場から、「異議なし!」の声飛び、一票投票に入り賛成四〇、反対三とまさしく圧倒的多数がJMIU加盟賛成でした。

自治労連渥美町職労結成

町や職場よくしたい

島崎藤村が、「名も知らぬ遠き島より流れ着く椰子の実」と歌った渥美半島のどかな農村地帯に自治労連の旗が立ちました。七月二十六日、渥美町職員労働組合が結成されました。自治労連渥美町本部大会の新規組合紹介で挨拶した書記長の宮川友道さんは、「いまは調理員と清掃労働者だ

た。さらに、保育園に栄養士が配置されていないため献立や給食材料の発注を全部調理員がやっていることなど、仲間と話し合う中で様々な問題がだされまし

運輸一般	南部地域支部板山運送分会	(9月13日)	全港湾	名古屋支部伊勢湾陸運分会	(12月15日)
運輸一般	豊橋合同支部夏目運輸分会	(11月30日)	JMIU	愛知支部水野板金分会	(2月24日)
運輸一般	豊橋合同支部渥美交通分会	(2月11日)	自治労連	渥美町職員労働組合	(7月26日)
運輸一般	中部生コン支部日軽物流分会	(3月26日)	自治労連	名古屋市役所関連運賃労働組合	(4月16日)
運輸一般	名北合同支部中部交通分会	(7月1日)	全国一般	木村電機機支部	(6月21日)
全農協労連	豊橋農業協同組合労働組合	(9月28日)	全国一般	開山窯インターセラム労働組	(1月30日)
医労連	愛世会渡辺病院労働組合	(12月11日)	福保労	松籟荘分会	(4月6日)
			福保労	かたくり分会	(6月9日)

17大会以降結成された組合



“もっと仲間を増やしたい”と語る 宮川書記長

「一人がみんなのために、みんなが一人のために。この気持ちを大切にしたい組合活動を、結成大会で発言した組合員の気持ちがいまのみんなの思いに重なっています。」

反核ライダー愛知疾走



核兵器廃絶!! 平和な日本を!!

北海道根室市から原水爆禁止世界大会のおこなわれる広島へ日本列島を縦断する98反核ライダーが、七月二十一日から愛知県入りしました。県下では二十六日の米原駅での近畿ブロックへの引き継ぎまでの行動に、五百三十八人を走行し、延べ六十二名のバイク好き仲間が参加しました。自治体要請行動では、豊橋市・稲武町・瀬戸市・名古屋支部・愛知県の五自治体とその議会に非核自治体宣言や新ガイドライン関連三法案に対する反対の決議・意見書などを求めました。

新ガイドラインの問題では、具体的な回答はないものの、国からの説明や情報がないもって担当者は不安を率直に表明してました。また、要請行動に初めて参加する仲間も、自分たちの率直な思いを自分の言葉で語り熱意のこもった要請行動となりました。こうした中で稲武町では要請に対応した助役と議会議務局長が「アピール署名」に協力してくれました。

母性保護
輝いて働きつづきたい

はじめに 「学び、考え、行動する」そんなあなたが素敵

第一章 人間として輝くために 駒田富枝(著)
母性を尊ぶように大切に

第二章 母性保護の権利

第三章 母性保護のたまたかの歴史に学ぶ

第四章 いま、私たちのまわりで起こっていること

第五章 仕事も家庭も大切に、人間らしく輝いて働きつづきたいあとがき

申し込み先: 愛知県労働者学習協議会
052-883-6960

21世紀は国民が主人公

未来を照らす 学習の友

[8月号特集]
こんなこと許していいの?
新ガイドライン関連法案の
特徴とねらい
申し込み先: 052-883-6960

毎月18日発売
定価400円
労働者教育協会
月刊学習の友の会